

2017年2月映画興行部門興行成績速報

2月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

679スクリーン **興行収入** **4,502,548,775 円** **(前年比 109.3%)**

◆2016年4月14日、16日に発生しました熊本地震の影響で、熊本1サイトが休館しております。

2月主要稼働作品

『ミス・ペレグリンと奇妙なこどもたち』『君の名は。』『ドクター・ストレンジ』『キセキ -あの日のソビト-』『サバイバルファミリー』『君と100回目の恋』『虐殺器官』『ラ・ラ・ランド』『xXx <トリプルX> :再起動』『きょうのキラ君』『劇場版 ソードアート・オンライン -オーディナル・スケール-』『マリアンヌ』『彼らが本気で編むときは、』『相棒 -劇場版IV-』『一週間フレンズ。』『新宿スワン II』『沈黙-サイレンス-』『恋妻家宮本』『本能寺ホテル』『スノーデン』『破門 ふたりのヤクビョーガミ』『マグニフィセント・セブン』他

1月から2月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **9,748,613,586 円** **(前年比 102.3%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上